

情報名:ダイハツB53 マルチエメラルドシャイン塗装仕様書

《塗装工程》

☆ブロック塗装の場合(ドア1枚)

No.	工程	作業内容																												
1	塗装面の処理	・P600～P800 ペーパーで足付け研磨後、324-2814 ワックスオフメリットで脱脂する。																												
2	B53 下塗り色の塗装 (カラーベース) 3～4 回塗り	<p>・下塗り色の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B37 下塗り色</td> <td>100</td> <td>B37 下塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>130</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>・塗装前に塗装面をエアブローしながら、タッククロスで軽く拭きあげる。 ・上記調合塗料を 3～4 回塗装し、下地を完全に隠蔽する。 ・セッティング 20℃ / 5～10 分 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="2">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="2">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="2">0.14MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※リアクター、シンナーは塗装時の温度にあわせたものをご使用ください。 ※この作業では、ゆず肌にならないように・ゴミをつけないように・必要以上に厚塗りをしないようにご注意ください。 ※AU-21 の場合は、セッティングを長めにしてください。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		B37 下塗り色	100	B37 下塗り色	100	リアクター	130	AU21 硬化剤	10			AU21 シンナー	100		ミラノ 2KM	AU-21	スプレーガン	パック 530 ガン IV		吐出量	7		エア圧	0.14MPa	
ミラノ 2KM		AU-21																												
B37 下塗り色	100	B37 下塗り色	100																											
リアクター	130	AU21 硬化剤	10																											
		AU21 シンナー	100																											
	ミラノ 2KM	AU-21																												
スプレーガン	パック 530 ガン IV																													
吐出量	7																													
エア圧	0.14MPa																													
3	B53 上塗り色の塗装 (マルチカラーベース) 9～10 回塗り	<p>・上塗り色の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>120</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>・調合塗料を、ややツヤが出る程度(半ツヤ)に 2～3 回塗装する。 ・セッティング 20℃ / 15 分以上 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="2">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="2">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="2">0.14MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※リアクター、シンナーは塗装時の温度にあわせたものをご使用ください。 ※この塗色は、膜厚によって色相が変わります。 実車色と比べながら、一度に厚塗りしないように塗装します。 ※ムラが出にくい塗料ですが、より安定した色相にするため、霧を塗る感じで 1～2 回ムラ消し塗装をします。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	リアクター	120	AU21 硬化剤	10			AU21 シンナー	100		ミラノ 2KM	AU-21	スプレーガン	パック 530 ガン IV		吐出量	7		エア圧	0.14MPa	
ミラノ 2KM		AU-21																												
B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100																											
リアクター	120	AU21 硬化剤	10																											
		AU21 シンナー	100																											
	ミラノ 2KM	AU-21																												
スプレーガン	パック 530 ガン IV																													
吐出量	7																													
エア圧	0.14MPa																													

No.	工程	作業内容																
4	クリヤーの塗装 3~4 回塗り	・クリヤーは通常の仕上げ用クリヤーを使用します。																
		<table border="1"> <tr> <td>ミラノ 2KMR クリヤー</td> <td colspan="3">AU-21 クリヤーN- II</td> </tr> <tr> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>専用硬化剤</td> <td>10</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>シンナー</td> <td>10</td> <td>AU21 シンナー</td> <td>10</td> </tr> </table>	ミラノ 2KMR クリヤー	AU-21 クリヤーN- II			クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	専用硬化剤	10	AU21 硬化剤	10	シンナー	10	AU21 シンナー	10
		ミラノ 2KMR クリヤー	AU-21 クリヤーN- II															
		クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100													
専用硬化剤	10	AU21 硬化剤	10															
シンナー	10	AU21 シンナー	10															
・セッティング 20°C / 5~10 分																		
・ドアをブロック塗装する時の塗装条件																		
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>ミラノ 2KM</td> <td>AU-21</td> </tr> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="2">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="2">1-0</td> </tr> <tr> <td>エアー圧</td> <td colspan="2">0.18MPa</td> </tr> </table>		ミラノ 2KM	AU-21	スプレーガン	パック 530 ガン IV		吐出量	1-0		エアー圧	0.18MPa					
	ミラノ 2KM	AU-21																
スプレーガン	パック 530 ガン IV																	
吐出量	1-0																	
エアー圧	0.18MPa																	
		・セッティングを長めにしてください。																
5	乾燥	各クリヤーの仕様に準じる。																

☆ボカシ塗装の場合(フェンダー1/3面積)

No.	工程	作業内容																												
1	塗装面の処理	<ul style="list-style-type: none"> ・プラサフ塗装面よりひとまわり広く P600~P800 耐水ペーパーで足付け後、ワックスオフメリットで脱脂する。 ※クリヤーをブロック塗装する場合 周囲を P2000 耐水ペーパーで足付け研磨する。 ※クリヤーをボカシ塗装する場合 周囲を細目コンパウンド、または極細目コンパウンドで丁寧に磨いて足付けする。 																												
2	B53 下塗り色の塗装 (カラーベース) 3~4 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・下塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B37 下塗り色</td> <td>100</td> <td>B73 下塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>130</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・塗装前に塗装面をエアブローしながら、タッククロスで軽く拭きあげる。 ・プラサフ塗装面よりひとまわり広く塗り、プラサフを完全に隠蔽する。 ・セッティング 20°C / 5~10 分 ・塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="2">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="2">4</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="2">0.1MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※下塗り色を必要以上に厚塗りしたり、ゆず肌模様が激しかったり、ゴミが付着していると最終仕上がりに影響します。</p> <p>※ボカシ際にガサツキが発生した場合は、ボカシ剤を軽く塗装し、ミストをなじませてください。</p> <p>※下塗りが厚塗りになった場合は、セッティングを長く取ってください。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		B37 下塗り色	100	B73 下塗り色	100	リアクター	130	AU21 硬化剤	10			AU21 シンナー	100		ミラノ 2KM	AU-21	スプレーガン	パック 530 ガン IV		吐出量	4		エア圧	0.1MPa	
ミラノ 2KM		AU-21																												
B37 下塗り色	100	B73 下塗り色	100																											
リアクター	130	AU21 硬化剤	10																											
		AU21 シンナー	100																											
	ミラノ 2KM	AU-21																												
スプレーガン	パック 530 ガン IV																													
吐出量	4																													
エア圧	0.1MPa																													
3	B53 上塗り色の塗装 (マルチカラーベース) 9~10 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・上塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>120</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・調合塗料を、中心部からボカシ際にかけて、下塗り色が隠蔽するように 2~3 回塗装する。 ・下塗り色が隠蔽したら、ガン距離を色決め時より 10 センチ程離して 1~2 回ムラ消し塗装する。 ・セッティング 20°C / 5~10 分 ・塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="2">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="2">4</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="2">0.1MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※調色用ライトなどの光で、塗装面の発色状態 / 隠蔽状態 / ムラの状態を確認してから、クリヤーを塗装してください。</p> <p>この塗り色は膜厚により色相が変わります。</p> <p>※ミストのガサツキがある場合には、一度軽くボカシ剤を塗装してナジミを良くします。また、静電気の発生を防ぐこともできます。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	リアクター	120	AU21 硬化剤	10			AU21 シンナー	100		ミラノ 2KM	AU-21	スプレーガン	パック 530 ガン IV		吐出量	4		エア圧	0.1MPa	
ミラノ 2KM		AU-21																												
B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100																											
リアクター	120	AU21 硬化剤	10																											
		AU21 シンナー	100																											
	ミラノ 2KM	AU-21																												
スプレーガン	パック 530 ガン IV																													
吐出量	4																													
エア圧	0.1MPa																													

No.	工程	作業内容																																		
4	クリヤーの塗装 3~4 回塗り	<p>・クリヤーは通常の上塗りクリヤーを使用します。 (ブロック塗装を基準として塗装します)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">ミラノ 2KM クリヤー</td> <td colspan="2">AU-21</td> </tr> <tr> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>専用硬化剤</td> <td>10</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>シンナー</td> <td>10</td> <td>AU21 シンナー</td> <td>10</td> </tr> </table> <p>・セッティング 20°C / 5~10 分 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>ミラノ 2KM</td> <td>AU-21</td> </tr> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="2">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="2">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="2">0.14MPa</td> </tr> </table> <p>※ボカシ剤を使わずにそのままクリヤー塗装する場合は、クリヤー塗装する前に、タッククロスで回りのミストを取り除いてから塗装するときれいな仕上がりになります。</p> <p>・クリヤーをボカシ塗装する場合 プレス部分などの目立たない部分でボカシをしてください。その際、ボカシ予定部分にボカシ剤を 1~2 回塗装後、クリヤーの段ボカシをしてください。</p> <p>・ボカシ剤の調合</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">ボカシ剤</td> </tr> <tr> <td>ボカシ剤主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>硬化剤</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>※最終の肌調整はボカシ剤で調整してください。</p>	ミラノ 2KM クリヤー		AU-21		クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	専用硬化剤	10	AU21 硬化剤	10	シンナー	10	AU21 シンナー	10		ミラノ 2KM	AU-21	スプレーガン	パック 530 ガン IV		吐出量	7		エア圧	0.14MPa		ボカシ剤		ボカシ剤主剤	100	硬化剤	2
ミラノ 2KM クリヤー		AU-21																																		
クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100																																	
専用硬化剤	10	AU21 硬化剤	10																																	
シンナー	10	AU21 シンナー	10																																	
	ミラノ 2KM	AU-21																																		
スプレーガン	パック 530 ガン IV																																			
吐出量	7																																			
エア圧	0.14MPa																																			
ボカシ剤																																				
ボカシ剤主剤	100																																			
硬化剤	2																																			
5	乾燥	<p>各クリヤーの仕様に準じる。 ※最終ポリッシングは、超微粒子コンパウンドで軽く磨く程度にしてください。</p>																																		

塗膜構成

